

サギ電話のターゲットは高齢者だけじゃない!

疑え! すべての 電話を。

家族や公的機関の人物を装って電話をかけ、巧みに信頼させ、指定した口座への振り込み、その他の方法により、現金をダマしとる犯罪が“特殊サギ”。中でも、息子や孫を名乗るオレオレサギの認知率は、全世代にわたって約100%。にもかかわらず、被害が後を絶たないのです。つまり、「自分は大丈夫」「うちの家族はひっかからない」そう思っているでも起こり得るのが特殊サギなのです。



<20代～60代の被害が急増中>

SNSやビデオ通話を使って 警察を名乗るサギ

「あなたの口座 / 携帯電話が犯罪に利用されている」「あなたは逮捕される」などと不安をあおったり、資産状況を聞いてきて、お金を振り込むように要求します。警察手帳や逮捕状を見せるケースもあります。警察官がSNSやビデオ通話で連絡を取ることはありません。

<高齢者は特に注意>

家族になりすます オレオレサギ

家族を装って電話をかけ、心配する親心を利用して、現金をダマしとろうとします。キャッシュカードをダマしとるために、代理人と偽って自宅まで来るケースも増えています。

<医療費や保険料が戻る…>

ATMに走らせる かんぶきん 還付金サギ

公共機関、医療機関などを装って電話をかけ、「お金が戻ります」などと言って近くのATMに行くよう誘導。携帯電話で話しながらATMを操作させて、犯人の口座にお金を振り込ませようとします。

まさかの人ほどダマされる! まずは疑おう。